

未来を『つくる』美術館 鳥取県立美術館の整備運営の概要

令和2年5月 鳥取県教育委員会美術館整備局

令和6年度、倉吉に新しく、県立美術館が開館します。

○美術館の目的・コンセプト

「私たちの県民立美術館」

➡ 未来を『つくる』美術館

- ・人を「つくる」
- ・まちを「つくる」
- ・県民が「つくる」

○施設の概要（整備5年+運営15年）

延べ床面積	整備運営費用 (契約金額)
約1万㎡	約142億円(税込) ・施設整備費 ・維持管理・運営費等 (20年間分)

PFI手法による整備運営



民間の活力やノウハウも活かした美術館の魅力向上

・BTO方式を導入 ・公立美術館の新設、運営のPFI事業は全国初の取り組み (Build-Transfer-Operateの略。民間事業者が公共施設を建設し、施設完成直後に公共に所有権を移転し、民間事業者が維持管理・運営を行う手法。)



○スケジュール

平成28・29年度 (2016・2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	～ 令和21年度 (～2039)
基本計画等の策定	PFI事業者選定		施設整備 (設計・建設工事)			開館準備	開館	運営 ₁